

吉野川市立鴨島東中学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 1年生 49名
 2年生 69名
 3年生 48名

② 校訓，目指す生徒像

校訓：自律 創造 親和 協力

目指す生徒像

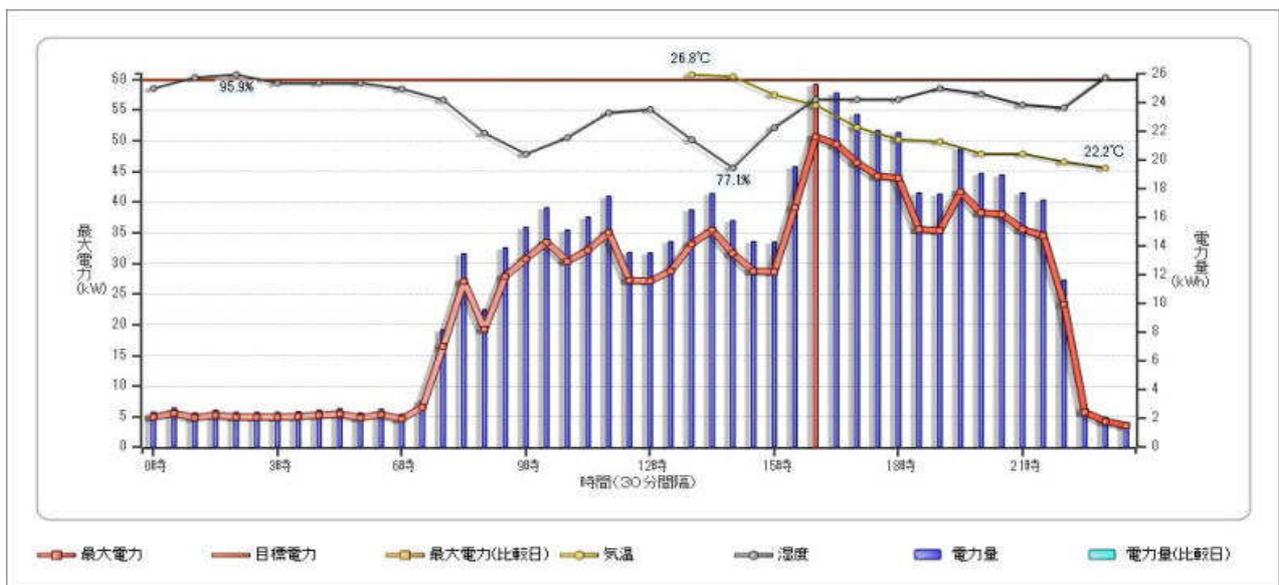
- ・ 自他の尊厳を認め，人の痛みに共感できる生徒
- ・ 意欲的に学び，主体的に行動する生徒
- ・ 集団の中で，自分の役割を自覚し，仲間と協力する生徒
- ・ 郷土に親しみ，郷土に誇りをもつ生徒

2 行動方針

- ① 節電・節水に取り組みます。
- ② 資源ごみの回収に努め，リサイクルします。
- ③ 学校におけるゴミの分別に努めます。
- ④ 地域にリサイクルを啓発します。

3 行動

①の「節電・節水に努めます。」に関しては，本年7月より各教室にエアコンが設置され，電力使用量の増加が予想された。そこで，生徒及び教職員に対して節電の必要性や，月別・日別・時間別の電力使用量や最大電力を公表し，節電の意識を高めようとした。



30分ごとの電力使用量（平成24年7月13日）

②の「資源ごみの回収に努め，リサイクルします。」に関しては，夏休みにPTAと協力し校区内の各家庭より資源ごみの回収を行った。集めた資源ごみは，専門業者に買い取ってもらっている。

※「第6回小中学校における環境教育推進支援」優秀校（スチール缶リサイクル協会主宰）に決定しました。



ビンの回収



段ボールの回収



雑誌や新聞紙の積み込み



スチール缶の積み込み

③の「学校におけるゴミの分別に努めます。」に関しては，生徒会美化委員会を中心として，各教室及び職員室のごみ分別状況を点検した。

④の「地域にリサイクルを啓発します。」に関しては，各自治会の回覧板を活用し，年2回，資源ごみ回収への協力依頼や，その目的や意義等についての広報を行った。

4 具体的な効果

- ◆ 電力使用量や最大電力を知ることによって，節電に対する意識が向上した。とりわけ，電力消費量の大きい電気器具（エアコン，体育館の電灯）の適切な使用によって節電を効率よく実施しようという意識が高まった。
- ◆ 資源ごみを回収することによって，子どもたちにごみを分別し，資源を大切にしようとする意欲が高まった。

5 改善点

- ◆ 本年度はエアコン設置の1年目ということで，電力消費量を昨年度と比較しなかった。来年度は本年度を基準として，一層の節電に取り組めるようにしたい。
- ◆ 自治会の回覧板を利用して，各家庭に資源ごみの回収への協力を依頼しているが，自治会未加入の方への依頼方法を考えていきたい。